

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平1-220380

(43) 公開日 平成1年(1989)9月4日

(51) Int. C1.*

識別記号 庁内整理番号

F I

技術表示箇所

H 01 M 14/00

H 01 L 31/04

審査請求 未請求 請求項の数 17

(全 6 頁)

(21) 出願番号 特願昭63-090153

(71) 出願人 99999999

エコル ポリテクニク フエデラル ドウ
ローザンヌ

*

(22) 出願日 昭和63年(1988)4月12日

(72) 発明者 ミカエル グレーツエル

*

(31) 優先権主張番号 88 505

(72) 発明者 ポール リスカ

*

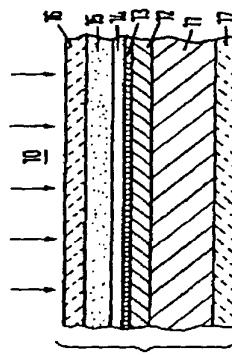
(32) 優先日 1988年2月12日

(33) 優先権主張国 (C H)

(54) 【発明の名称】光電気化学電池・その製法及び使用法

(57) 【要約】

【目的】再生型光電化学電池に形成した多結晶の金属酸化物半導体の表面粗さを特定の値より大きい表面粗さ係数とすることにより、電気エネルギー収量の向上を図る。【構成】再生型光電化学電池1は金属担体11上に多結晶の金属酸化物半導体層12が塗布されている。さらに層12の上には増感剤または発色剤の単分子層13が電解質層14に隣接して設けられている。この構成において層12は、20より大きな、好ましくは150より大きな表面粗さ係数を示すように形成されている。多結晶構造を有する粗い表面は、発色剤の単分子表面層のために表面粗さ係数だけより大きな面が得られる。それにより、一定の大きさの面に入射する光を著しく高い収量で電気エネルギーに変換することができる。



【特許請求の範囲】

平成4年以前発行のデータには請求項がありません。

【J A P I O キーワード】

光電化学電池, 製造方法, 再生, 形成, 多結晶, 金属酸化物半導体, 表面粗さ, 値, 大きさ, 係数, 電気エネルギー, 収量, 向上, 金属担体, 金属酸化物半導体層, 塗布, 層, 増感剤, 発色剤, 単分子層, 電解質層, 隣接, 構成, 多結晶構造, 粗い, 表面, 単分子, 表面層, 面, 一定, 入射, 光, 高さ, 変換